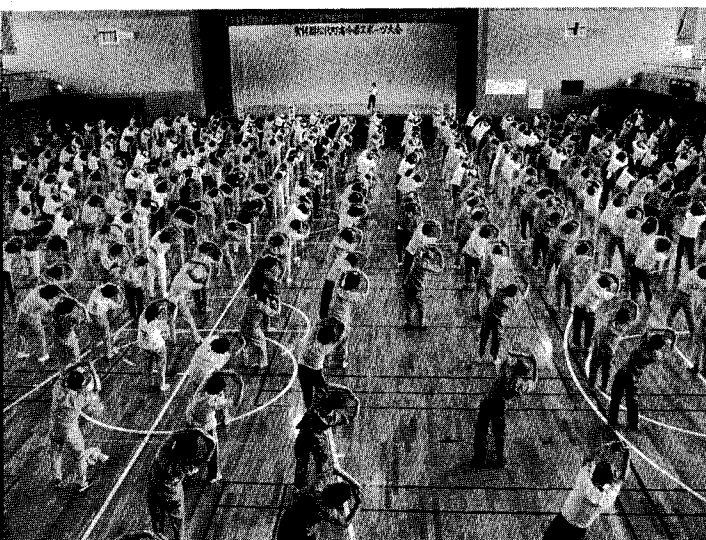


広報

まつだい 1989 / 8月

第357号

■発行 新潟県松代町役場総務課 電話 松代7-2220番 平成元年8月10日



- 1位 松代Aチーム
- 2位 山平チーム
- 3位 奴奈川チーム
- 4位 松代Bチーム

第14回高齢者スポーツ大会
競技と応援に五〇〇人が

元気いっぱい



《人口の動き》

7月末現在

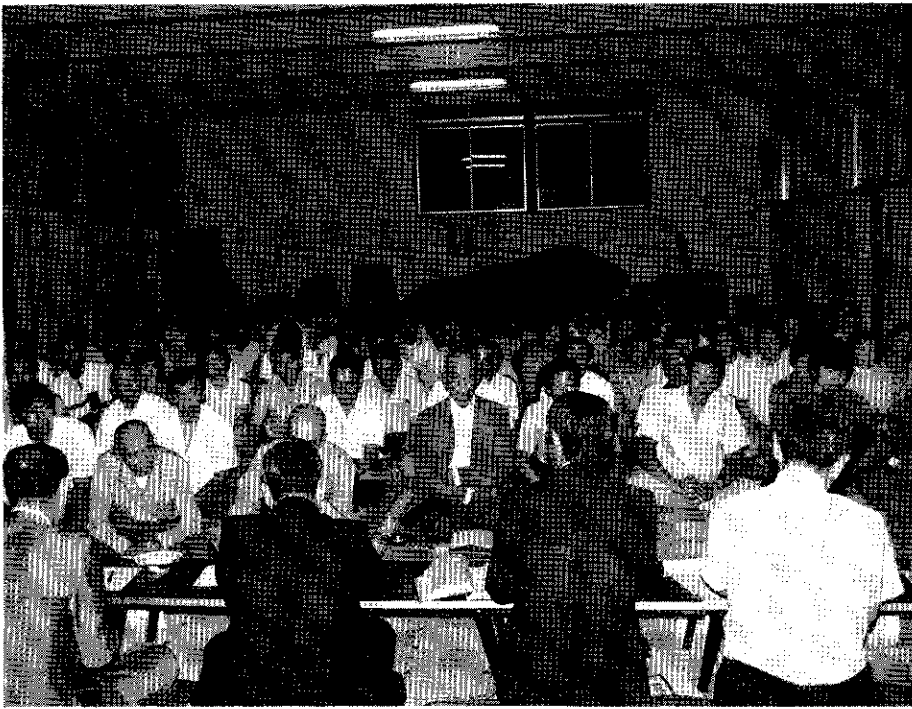
男2,699(+6) 女2,729(-1) 計5,428(+5) 世帯数1,573世帯(±0)

出生6 死亡4 転入7 転出4

町民対話集会

あなたの声を

町づくり



7月17日 海老小学校で第1回目の南部地区対話集会が開かれる

明るく豊かで楽しい町づくりを目指すため、関谷町長はじめ樋口助役、各課長が町内に出向き、町民の皆さんと語り合う対話集会がスタートしました。

町内を12地区に分けてのこの集会は、関谷町長が今年行われた町長選挙中に掲げた公約の一つであり、町民の皆さんからいろいろな意見、要望を出してもらい、それを今後の町政に役立たせることと、役場内の最新の情報を公開することにより、役場との「距離」を解消する重要な役割を担っていると言えます。

今月号では、去る七月十七日に第一回目が開かれた南部地区（池之畑、小屋丸、下山、

海老、東山）と二十五日に開かれた北山地区（田野倉、仙納、蒔平）の模様を皆様にお知らせします。（質問内容と答弁は要旨を掲載し、写真の順序は不同）

なお、地区別には峠地区（峠、木和田原、竹所、濁）伊沢地区（犬伏、孟地、芋島、中子、片桐山、滝沢）蒲生地区（蒲生、名平、寺田、諏訪峠）蓬平地区、千年・池尻地区、小荒戸・太平・菅刈・田沢地区、儀明地区、峯方地区（会沢、清水、桐山）福島・奈良立地区に分けてありますが、日程については未定の地区もあります。皆さんの考えていることを是非お話し下さい。

南部地区

発言

道路交通網の整備と雪対策（居村線の除雪・公共建物の屋根を自然落下）を強力に推進していただきたい。

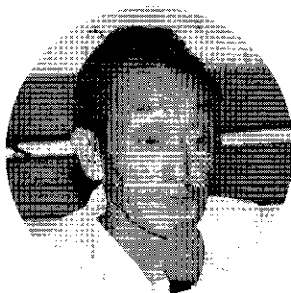
町長

町内全部落の道路が良くなり、完全無雪の方向で進まなければならぬので、今後町としてもできるだけ道路を良くし、機械力の増強を計りながらご期待に添いたいと考えている。最近の公共建物は全て自然落下式になっているが、以前のものについては、そのような型にするようこれからも考えて行かなければならないと思う。

不便な点や不満のことがらを聞きながら町政に生かして行きたいと思っている。

発言

下山の真中にある学校がチベットハウスに名前が変わり、所有者が変わってからは草がぼうぼうでどこに話をしていいものか。建物の今後の見



発言

冬期間は、残っている人が老令化しているため、自分の家の他に学校の除雪は容易でない。役場に人夫の心配をしてももらえないか。

教委係長

自然落下の屋根にとの要望があるが、町内に木造校舎が八校あり、海老分校だけの問題でないの、年次計画によりこれから検討していきたい。

人夫の依頼の件は初めての問題なので改めて検討したい。

発言

一億円の使い途はどうなっているか。

総務課長

広報にも掲載したが決定はまだである。住民対話の中である程度方向が決まったら審議会等で決めたい。



発言

一億円の使途について老人対策、企業誘致等が多くあるが、このことは行政が真剣に取り組む問題で、むしろこの金はその以外に使うべき。例えば、この土地を生かしたところにもない多角的な公園づくりに使ったらどうか。

町長

観光開発を初め、自然を生かした特色のある町づくりを基本理念にやってゆきたい。

発言

過疎対策は一朝にしてできないが工場誘致等で働く場所を確保することが一番と考えるが。

町長

働く場の確保のために工場団地の造成を大急ぎでやりたいて考えている。受入れ体制ができれば工場の進出も可能



今、こんなことに 取り組んでいます

課課課課
務務務務
社社社社
産産産産
公公公公
業業業業
民民民民
館館館館

と思う。町の職員も来年は何人か採用したいと考えている。

発言

税務課長

農地の現況課税は、今秋から現地確認を始め、平成三年の課税に間に合わしたい。



社会課長

総合健診の受診率がお蔭様で高くなっている。自分のため、お互いのためにも今後も受けていただきたい。

老令化が全国的に予想以上の速さで進んでいる。老人のための施設を町で造る場合、どういふものが良いのか、いろいろの人の意見を聞かせてもらい検討してゆきたい。

産業課長

芝峠温泉は千厩まで掘削の追加契約をした。八三〇坪の所で温泉の出る層に一旦当たったのだが、七百坪過ぎたあたりの土の状態が悪く、セメントを注入して固めながら掘ったり、先端の鉄管が折れたり、なかなか進んでいない。

公民館長

社会教育と社会体育を中心として、町民の「心の過疎」をなくしたいと願っている。町民講座は五回計画しているがこれらを通じ地域おこしが、そして体育祭で地域のコミュニケーションが益々活発になることを願っている。

松代・松之山線が完全舗装され交通量が増えてきた。北越北線が開通すると重要路線となってくる。完全無雪化実現に向け両町で話し合っていたきたい。

建設課長

今のところ除雪されていない状況だが、今後皆さんの要望に添えられればと考えている。

北山地区



小学校の統合で遠距離の低学年の子供を持たれる親ほど心配が多いと思うが、スクールバス等の運行に於いてどのように考えているか。

ことは、当時配置を見合わせた部落との関連もあるのできかない。どうにも管理できなくなった時点で町長と相談してみたい。

発言

県道田野倉・松代線(松代大槇屋前)萱場線に抜ける道の整備を早急にお願いしたい。

建設課長

県の事業でやっているが田野倉、松代間の重要路線なので今後も土木事務所へ強力に要望していきたい。

発言

ふるさと創生の一億円事業について役場職員の報告があったがいづれも非現実的である。基幹産業である農業を活性化する方向を本気で考えるべきと思うが。それと温泉掘削の現在の状況を教えてほしい。

町長

要望の高いコシヒカリの販売方法を研究したり、園芸作物の栽培の方向に力を入れてゆきたい。

(企業誘致と温泉掘削は南部地区と重複するので掲載は略)

発言

田の基盤整備の補助を緩和すれば農業の省力化ができると思うが。

産業課長

現在町が補助しているのはおおむね三反歩以上の通年施工分についてやっている。基準を緩和したらとの町長の意向もあり、現在検討中だが米年度からはもう少し緩和できると思う。

発言

小学校の統合については子供を持つ親の間では反対意見は少ない。今後の見通しは。

教育長

教育委員会を開く度にこの問題について話合っているし、今年の秋に再度話を出したい

と考えている。子供を持つ人とこれから子供ができる人の意見を重視し、円満に話をまとめていただき、是非統合にこぎつけていただきたい。

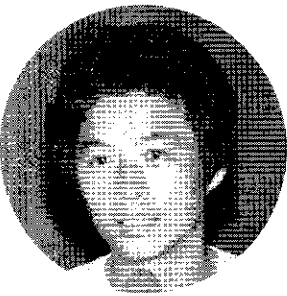
発言

農業用水の堤を造る際にも補助はできないものか。

産業課長

おおむね一町歩以上であれば40%の補助を出している。小規模のものについても、皆さんの意見を参考にしながら改定してゆきたい。

発言



教育長

町平線に一台、寺田線に一台それぞれ運行できるよう町長にお願いしている。儀明については⑧のバスで対応できると思う。運行回数は低学年に合わせ、中間に一回通したいと思うし、運転手も民間の方に委託する方向で町長にお願いしている。

発言

町からブルドーザーを配置してもらったが、車検費用を町で補助できないものか。

総務課長

「維持管理は部落でやるから」という了承のもとに配置してきた。今すぐ補助する

発言

寝たきり老人の介護手当についてどのような状況なのか教えてほしい。

社会課長

社会福祉協議会から民生委員さんを通じ感謝の気持として、年間七千円お上げしている。

発言

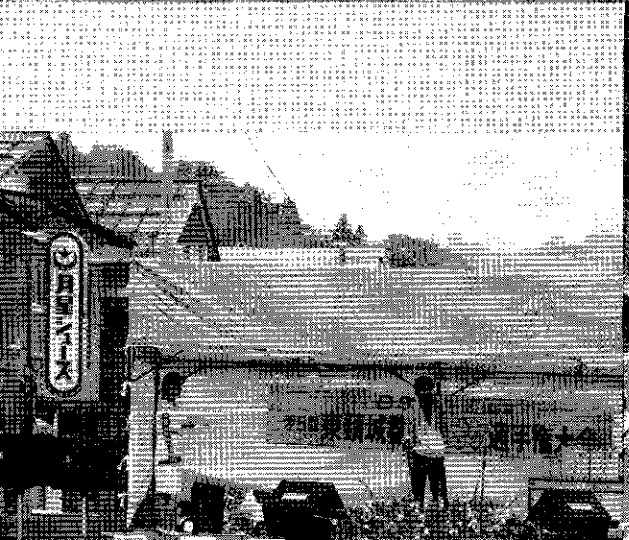
出張等で出かける機会が多いと思うが代理で済むものは任せ、役場内で住民の話を聞いてほしい。住民との対話を中心に温かい行政をやりたい。

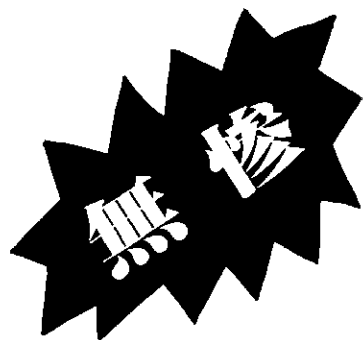
町長

任期中は毎年対話集会を行う考えである。また、できるだけ役場を留守にしないようにし、町民の皆さんの意見が十分に行政に反映されるよう今後とも努力してゆきたい。

松代の
観音祭り
で
暑い夏が
始まった

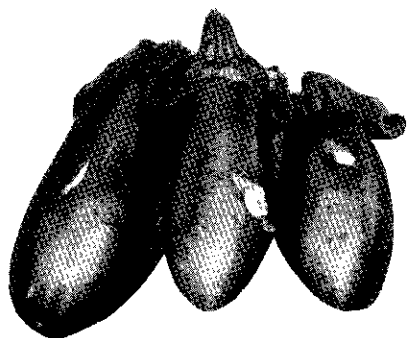






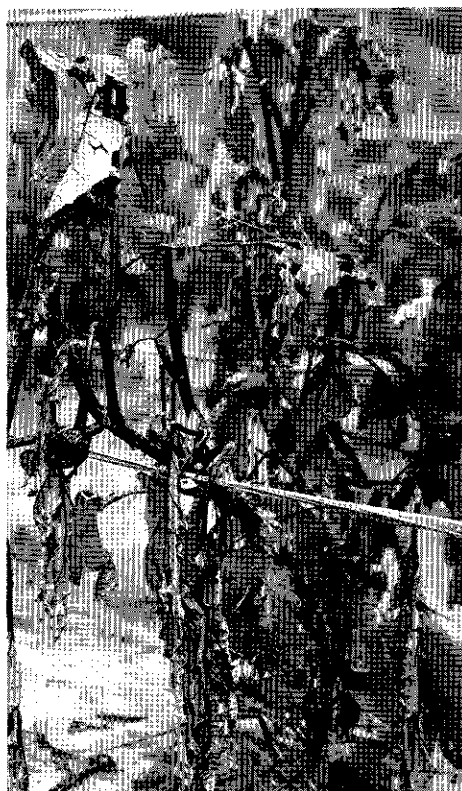
ひょう

雹による農作物の被害 1350万円に



右〓葉がズタズタにされたナス(滝沢)。上〓バックリと傷がついたナス。こうなると売り物にならない(同)。右下〓頭が無くなったトウモロコシ(片桐山)。真下〓タバコの葉に無数の穴。葉が変色し、等級が極端に悪くなり収益減となる。(東山)、下段〓カボチャのつるもズタズタ(片桐山)。

〔写真の説明〕



松代の梅雨明けは毎年観音祭りの前後。それも大体決まって雷を伴った大雨が降って本格的な夏に、というケースがほとんどでした。

今年の梅雨の打ち止めは皮肉にも雹。七月十七日、午後二時過ぎ頃から南の空が真っ

暗になり大粒の雨がポツポツ当り始めたかと思うと本格的な土砂降りが約一時間。

雹が激しく降ったのは東山、片桐山、滝沢部落。車のワイパーが利かないくらいの雨が約一時間、そして一cmから一五cm位の大きな雹が十五分位

降り、地面がうっすら白くなったほど」と想像できない降りっぷり。

役場の産業課でまとめた雹による農作物の推定被害は、葉たばこ(四・五ha、約五四〇万円)、ナス(〇・七ha、約六十一万円)、インゲン(六a、

約五五万円)、シシトウ(六a、約一四四万円)と膨大な金額となり、栽培している農家の人たちは、あまりにも無惨となった作物に肩を落としていました。



ふるさと会お中元企画

“七夕パック”大好評

松代おら町ふるさと会では
平成元年度の会員募集をおこ
ない、その結果関東地方を中
心に一八二名一八七口の会員
が集まり、四月下旬には春の
山菜便を発送し新鮮な山菜が

大好評でした。(写真)
ふるさと会では、今回、会
員の方や町外の方に松代の特
産品をお中元に利用していた
だきたいということで「七夕
パック」を企画し、中身は善
屋、瀬沼、け
んちん汁本舗
の品物をセッ
トし、二千円
コースと三千
円コースに分
け募集したと
ころ七十一名
の方から三六〇
個の申し込み
があり、事務
局では発送に
三日もかかる
忙しさでした。

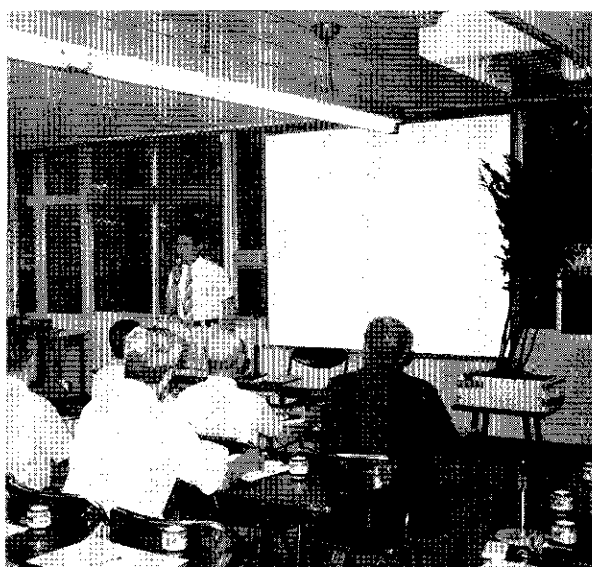


松代を遠く
離れた方が
ふる里の特
産品を贈答品
に利用してく
れることは、

大変ありがたいことでありま
すので、今後とも交流を大切
にし、物の交流から人の交流
へと発展させてゆきたいもの
だと考えています。

お盆の帰省客や同級会等で
「ふるさと便」のパンフレッ
トを利用したい方は役場のふ
るさと会事務局までご連絡く
ださい。

町の特産に ゼンマイを



▲80名の参加者が熱心に聞き入る

最近町内でもウド、ゼンマ
イ等の山菜栽培が盛んにおこ
なわれています。去る七月
十日、高柳町の中村藤栄さん
を講師に招きゼンマイ栽培の
講習会を行いました。当日は
八十名の参加があり、町内で

培の有望性が示されました。
ゼンマイは収穫までに時間が
かかるものの、高齢者でも容
易にとりくめるので、今後裁
培面積を広げ、町の特産品に
育て上げることが期待されて
います。

すでに取り組
んでおられる
松代・市川平
三郎さん、犬
伏・山本陽一
さん、福島・
美濃和英さん
から取り組み
事例の発表が
ありました。

講師からは、
植付け、管理
収穫等の説明
とゼンマイ裁

東頸城郡 山菜栽培 研究集会 開催される

七月十四日郡内農協主催で
ヤマウドの現地研修がおこな
われ郡内各町村から一二〇名
が参加しました。参加者は峠
集落の実生苗を視察し、松之
山大蔵寺の成育したヤマウド
を見学し(写真)、その後希望
館で栽培技術や販売問題等の
質疑がおこなわれ、町内から
もヤマウド栽培に取り組んで
いる農家が参加し意見を交換
しました。

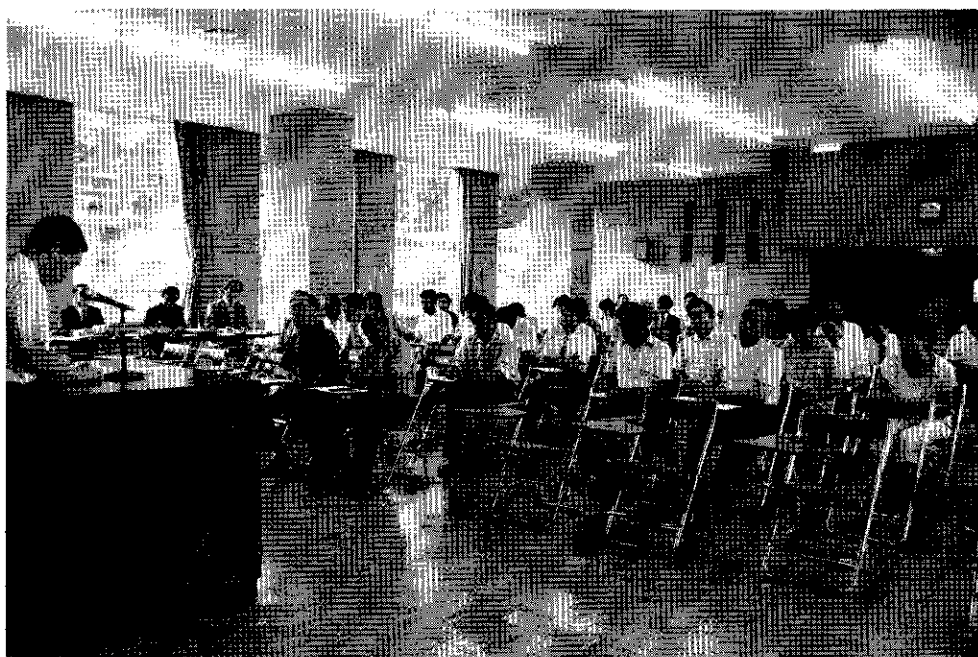


子どもたちの健全な 成長を願って

青少年育成活動研究部会から

町に住む子供たちが心身共に健康で、明るく、活動的に

成長してくれることは、松代町に住む私たちみんなの願い



▲全体会で分科会の討議内容が報告される

です。

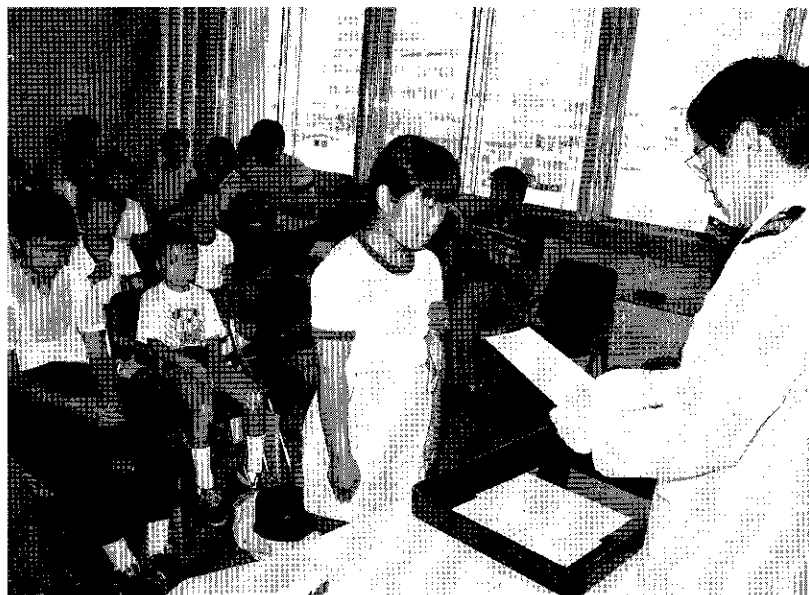
町青少年健全育成会議（市川明治会長）と町PTA連絡協議会（相沢美知会長）ではそれぞれ別々に研究集会を持ちながら青少年の健全育成を推進してきていますが、学校の夏休みを間近に控えた七月十四日、町総合センターでこの両会合同による青少年育成活動研究部会が開かれ八十人近くの関係者が集まり熱心に討議が進められました。

松代中学校中部先生、松代高校本柳先生から、生徒の実態をもとに問題提起がなされた後、総務・改善部会では「家庭や学校、地域での連携した指導のキーポイント」について、また健全育成部会では「青少年の健全育成における根本的な課題」をテーマに分科会が開かれ、活発な意見が交わされました。

* * *

蓬平小と清水小の子どもたち 巡視艇で体験航海

▼一日船長の辞令を受ける若井ゆう子さん



直江津海上保安署では、海の旬間にちなみ、海に接する機会の少ない山間地の子供に海を知ってもらおうと、町内蓬平小学校（市村幸雄校長先生、児童14名）と清水小学校（矢嶋継男校長先生、児童3名）を七月二十七日、直江津港に招きました。

庁舎の会議室で保安署が行う業務の説明を受けた後、間蔵俊男署長さんから一日船長

に若井ゆう子さん（蓬平小）、一日機関長に小野島政樹君（清水小）、残りの十五名に一日海上保安官の辞令交付が行われ、早速巡視艇「むつき」に乗船。

この日は好天に恵まれ、空も海も真っ青。操舵室で実際にカジ取りハンドルを握らせてもらうと子供たちは真剣な顔に、それでもハンドルさばきは仲々のもので慣れると笑



▲「松代は初めて。でも楽しいよ」
▲元気が戻った子牛に一安心。

上越から牛を連れてキャンプに

松代城跡公園キャンプ場

上越市の大町小学校の五年生八十一人と自分たちで飼育している子牛二頭が、七月二十六・二十七日の二日間、松代城跡公園キャンプ場でキャンプを楽しみました。当初計画していた松之山のキャンプ場でトラブルがあったため行けず、急ぎよここに変更したとのことです。

分科会での検討内容の報告は次のとおりです。

◎総務・改善部会(司会・村山達三さん、報告・松代小秦教頭先生)

一、地域全体で子供の指導を。
二、大人が子供の手本になる。
三、子供たちと一緒に作業し汗を流そう。
助言者から、
・小さい頃から自主性をつけさせよう。
・善悪のけじめをはっきりさせる。
・下校中に問題が発生しやすい。

・まじめで素朴な点が失われつつある。

◎健全育成部会(司会・鈴木益夫さん、報告・孟地小桑原教頭先生)

一、学校で机の中が整理されていない。親のしつけが必要である。
二、服装、髪型等外見だけで判断していいのだろうか。
(親、教師に救いを求めているのではなからうか)
三、人の物を盗ったりするケースがあるが、盗られないようにする自己管理も必要。
四、小さい時からしつけるべきことはしつかりしつけよう。

う。

五、親と子の対話を持ち続けよう。
六、飲酒、喫煙が低年齢化して非常に問題である。
七、子供は家庭ではぐくみ育てることが基本である。

次いで久保田派出所長さんは「非行防止は家庭から。まず良いことと悪いことのけじめをはっきり植えつけること。欲求不満に押し必要に応じ与えること。親が子供の手本になるように……」と最近の町内の子供たちの動向を交えながら話されました。



▲計器を見ながらハンドルを操作する



顔が出る余裕も巡視艇がスピードを出すにつれ甲板で波しぶきをもらい顔に浴び、それでも子どもたちは大はしゃぎ。思わぬ巡視艇での体験航海のプレゼントにみんなの顔は生き生きとしていました。

この四月の異動で清水小から大町小勤務となった植木哲夫教頭先生は「管理人の松代の区長さんに親切にしてもらい大助かりです。津南町のキャンプ場も見えてきましたが子供たちのためにはこちらの方がずっといいですね。あと自然を観察できる遊歩道ができて体を動かして勉強できるよになればもっと良くなると思いますよ」と話されました。子供たちと一緒にトラック

でキャンプにきた子牛の「友美」と「康子」。「友美」の方は暑さ負けてグツタリ。夕方涼しくなると水を飲み、干し草と飼料をうまそうに食べると、四本の足で力強く立ち上がり子供たちを安心させていました。

なお、役場産業課でまとめた今までのキャンプ場の利用者数と今後の見込みでは、六〇〇人ぐらいの利用者数となるそうです。

松代町の野鳥

シリーズ ③〇 カラス

松 永 洸

松代町の少林寺周辺から、松代小学校付近をナワバリにして、数年前かそれ以上前からカラスらしくない声で鳴いているカラスがおりますが、このカラスはハシボソガラスで、このほかハシブトガラスも棲んでおります。カラスを分類しますと、スズメ目カラス科に分類され、仲間にはカケス、オナガ、ホシガラス、冬鳥として北海道に渡来するワタリガラス、九州など暖かい地方に越冬するミヤマガラス、コクマルガラスがおります。松代町には、ハシボソガラス、ハシブトガラスのほか、カケスが普通に見られます。このほか一九六二年一月九日室野と福島の間で亜高山帯から高山帯に生息するホシガラスの記録があります。

「カラス」と言いますと童謡にある
「カラスなぜ泣くの……」

とか、夕方遊び疲れて家路に帰る時に

「カラスが鳴くから帰ろう」と子供達に歌われ、また、今日はカラス鳴きが悪いから注意しよう、縁起が悪いなどと言われ、スズメと並んで人間に一番身近な鳥でありながら嫌われている可愛想な鳥でもあります。それは真黒な姿と

鳴き声のせいだと思います。しかしカラスの色は真黒く見えますが、光線の当り方で紫色や青紫色にも見え美しい色彩を見せてくれる時もあります。カラスの形態などはよく知られておりますので省略します。ハシボソガラスは名前のとおり嘴が細くとり、おでこは嘴の付け根からなめらかで、鳴く姿勢は頭を上下させて、ガーツガーツと鳴き、ハシブトガラスは嘴は太く、おでこはでっぱった感じで、鳴き声はカーカーとすんだ声で

鳴きます。野外では鳴き声とおでこの形で区別することができます。

食性についてみますと、雑食性で何んでも食べます。都立城東高校の唐沢孝一先生の研究では、「完璧な雑食性の鳥」であり、街中の「スカベンジャー(掃除屋)」であると報告されています。植物性の食物はもちろんのこと、生きている小動物(他の鳥のヒナ、魚など)、腐肉、残飯も食べており、カラス同志の共食いもあるということです。また交通事故に逢ったイヌ、ネコなどもカラスの格好の餌となっているのです。ただ四季を問わずゴミ収集場所に集まったり、ゴミを散乱させ嫌われますが、冬場の餌のない時には、最高の食堂なのかも知れません。このような場所でも餌を採ると思わぬものまで食べていることがあります。カラスのネグラの糞を調べて見ますと輪ゴムなどが不消化物として排泄されているのがみつかります。糞を調べるにより、食性がわかりやすし、糞のたくさんあるところをさがし出せば、

愛

献血を

ありがとう

太字は、400ml 献血者

市	川	栄	太	郎	亀	倉	義	弘	富	沢	達	司
齋	藤	一	良	長	谷	川	直	樹	関	谷	正	義
小	界	月	子	稲	井	井	康	弘	武	田	代	子
宮	沢	好	美	関	谷	谷	榮	治	五	嵐	枝	博
柳	川	秋	江	小	界	本	定	男	十	谷	欣	一
市	田	れ	子	山	川	川	伸	夫	関	田	芳	夫
池	木	美	勉	堀	沢	沢	一	郎	武	山	貞	衛
斉	口	代	男子	宮	井	井	新	松	小	井	正	一
石	辺	子	明	若	村	岡	利	晴	菅	橋	ゆ	子
田	宮	松	明	仲	田	田	岩	雄	柳	藤	美	智
雨	池	榮	也	室	篠	施	太	徹	高	藤	誠	一
小	松	秀	男	篠	柳	岸	郎	三	斉	田	博	久
久	保	政	美	柳	布	山	三	男	柳	野	孝	文
山	岸	哲	貴	布	山	鈴	男	美	佐	木	利	靖
加	納	紀		山	鈴		一		品			藏
		明							茂			雄
									鈴			

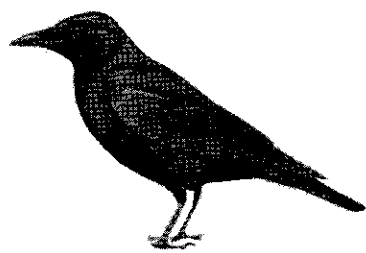
次回は

九月二日(土)

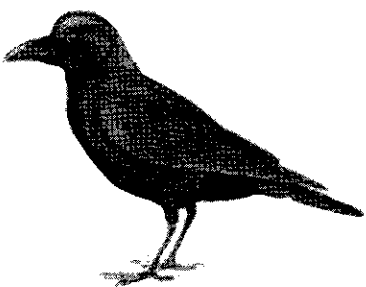
午前九時三〇分〜午後三時
役場前広場です。

7月27日
役場前

そこが鳥たちのネグラということもわかります。このように鳥や動物の存在を示す印を、フィールドマークと呼びます。松代町で昼間観察されるカラスは、夜どこにネグラを作っているのでしょうか？ 松代町のカラスは夕方になると、上越方面に飛ぶ群と十日町方面に飛ぶ群の二群があります。この二群は松代町を餌場に使っていることが考えられます。県内で有名なネグラは、西山町別山というところにあった通称「別山ガラス」と呼ばれ、数百年も続いたネグラがあり、数千羽が集まっておりましたが、国道一一六号線の改良工事でネグラが破壊され、一〇数年前にどこかに移動し、現在はありません。ネグラ入りのカラスは、人間と同じように



ハシボソカラス



ハシボトカラス

うに夢でも見るのか、寝ぐとを言っているものもいるようです。朝飛び立つのは、東の空が白みかけるころで、きまった餌場に向け飛び立って行くのです。カラスとスズメはどちらが早く鳴き出すかという調査を、筆者の長女の夏休みの自由研究のテーマとして、一カ月近くの間毎朝早起きして調査したことがあります。その結果、カラスは日の出時間より五〜二〇分早く鳴き出し、日の出時間を四〜五分すぎたところにスズメが鳴き出すことがわかり、これをグラフにして提出したことがあります。スズメは割合眼覚めが遅いことがわかりました。しかしこれも、その日の天候によりちがいますが、カラスの方がスズメより早いという結果

が出ました。

カラスの巣造、育雛はご存知だと思いますので省略しますが、カラスの巣にだけは近づかない方がよいと思います。なぜかと言いますと、巣に近づくと外敵は徹底した攻撃を受けるからです。

カラスは、分類上日本産鳥類の中では一番最後に分類され、高等であり頭もよく、人間が何をするのか動作ですぐ見抜くことができるのです。特に長い棒を持って近づくとするとすぐ逃げ、何も持たなければ容易に近づくことができるのです。また餌を取るのに数羽で協力するとか、クルミや貝などを空から落して割って食べるという行動をするのもカラス（特にハシボソカラス）だけのようです。

最後にカラスの歌で、この項を終わります。

あらし雲

おほへる底より

くろぐろと

むらがりきたる

夕鴉かも

(古泉千樫)

皇太子殿下ご出席のもと

武田芳夫さん 献血感謝状受賞

武田芳夫さん(千年・役場勤務)が七月十九日、新潟県民会館で開かれた第二十五回献血運動推進全国大会に出席し、金子知事からの感謝状

を授与されました。

この日は、前日から来県された皇太子殿下も出席され、千六百五十人の参加者を前にお言葉を述べられ、最前列近くに着席した

武田さんにとって、生涯忘れることのできない記念すべき日となりました。

この広報でも献血者名を毎回紹介していますが、武田さんの名前が載っていない時はありません。献血に對する温かい理解の積み重ねが今回の受賞となったものです。



▲ 関谷町長から武田さんに改めて感謝状が伝達される

採用します

・ 社会保険等 厚生年金、政

1、一般行政事務職員一名
2、[※]社会福祉協議会専任職員一名

務

①専門職の資格受講取得

②大型自動車運転免許取得

3、学校用務員 一名
※社会福祉協議会専任職員

・勤務先 松代町役場社会課

内

・勤務条件及び給料
松代町

職員に準ずる

二、受験資格

1、一般行政事務職員

三、式金日時及び式金場

昭和38年4月2日から昭和47年4月1日までに生れた者で高等学校卒業程度の学力を有する者。

2、社会福祉協議会専任職員
右に同じ。

3、学校事務員
昭和29年4月2日から昭和47年4月1日までに生れた者。

県立長岡大手高等学校

④ 試験方法

高等学校卒業程度の内容
で一般的知識及び知能に

2、第二次試験

ついでに筆記・作文試験

①対象者

第一次試験合格者と学校

②期日

受験対象者に通知

四、受験申込等

1、申込期間

成元年8月1日(火)から同

月26日(土)、正午まで

2、申込場所

現代町役場総務課

六、その他

1、受験費用は自己負担

2、不明な点は、役場総務課へお問い合わせ下さい。

老齡福祉年金

八月期の年金を受けたら

年金証書は役場へお返し下さい

老齡福祉年金の受給者は、

毎年8月期の支払いを受けた

ら、国民年金証書を役場に提

出して、所得の状況などの審

査を受け、国民年金証書にそ

の旨を記入してもらふことに

なっています。

これは、老齡福祉年金の全

額が国の費用で賄われているからです。本人や同じ世帯の家族（扶養義務者等）に、一定額以上の所得があつたり、他の年金を受けているときは老齢福祉年金の額が、一部、又は全部について支給停止されることになっています。

結果支払ひすることが決定しますと、国民年金証書に8月から来年7月までの一年間に支払ひする年金額を各支払期ごとに記入し、再び受給者に交付することになります。

万一、国民年金証書の提出が遅れますと、短い期間に大

証書をお返しするのに手間どり、11月11日の支払日までに間に合わなくなることもあり
ます。

8月期の支払いを受けたら
早目に役場の国民年金担当窓
口に、年金証書を提出して下
さい。

くらしにやくだつお●らせひろばくらしにや●だつおしらせひろば

警察官募集のお知らせ

県警では、若さと情熱にあふれた警察官を募集しています。

第二次試験

十一月月上旬

三、受付期間

七月十日(月)から九月

八日(金)まで

四、採用予定年月日

平成二年四月一日

一、受験資格

昭和三十七年四月二日から昭和四十七年四月一日までに生れた男子で、高等学校卒程度の学力を有する者。

二、試験日

第一次試験

九月二十四日(日)

詳しいことは、最寄りの警察署、派出所又は駐在所へお問い合わせください。



成人式の写真ができています。
申し込まれた方は、総合センターへどうぞ！

9月1日は「防災の日」

家族防災会議を

いざというときのために家族防災会議を
9月1日は「防災の日」です。これを機会に、家族みんなで防災について話し合ってみましょう。

夏季火災防止運動

8月1日(火)
8月31日(木)

この運動は、夏休み、お盆を迎え帰省客、避暑観光客等で人口が急激に増加すると共に、火気を取り扱う機会が多くなり、暑さと共に、注意力・

思考力・行動等が緩慢になり、火災の多発が憂慮されることから、この時期における火災の防止を図るため、本運動を実施します。

農地の転用は

要注意

農業委員会

最近、農地(田・畑)の許可を得ないで転用している個所が見受けられます。(転用とは、農地を農地以外のものに使用することです。)

官の断定によって特に悪質と認めた場合、工事の差し止め、又、家屋であれば取り壊命令の指示があります。

たとえ自分の農地に自分の居宅や作業所を建築する場合でも農地法の許可が必要です。農地法の許可を得ずに転用し、事業に着手した場合、県より調査官が現場を確認することになっております。その調査

事件が発生してからでは遅すぎます。皆さんの中で転用等のご計画がありましたら、手続きは早めにして下さい。尚、不明な点につきましては最寄りの農業委員の方々が役場の事務局にご相談下さい。

法人の事業所で働く人は

健康保険と厚生年金の加入を

昭和六十三年四月からは、法人の事業所で働く人はすべ

て健康保険及び厚生年金に加入することが義務づけられて

います。

加入の手続きは事業主が行います。事業主は上越社会保険事務所へ新規適用届書等の必要書類を提出しなければなりません。(届出用紙は上越社会保険事務所に備えてあります。不明な点は社会保険事務所に問い合わせ下さい。 ☎ 255(24)4111)

運転免許の更新は

運転免許証の有効期限が、9月18日までの方が対象

◎日時

8月18日(金)

午前9時～午前11時まで

◎場所

町総合センター

◎持ち物

- ・ 運転免許証
- ・ 写真一枚
- ・ 収入証紙 二四〇〇円
- ・ 協会費 一五〇〇円
- ・ 郡安協発行のお知らせハガキ

※大型免許・二種免許をお持ちの方は、深視力検査ができませんため松代でできません。

町の有権者が投じた選挙結果

五月十四日に行われた町長選挙を皮切りに県知事選挙、参議院補欠選挙、参議院通常選挙・比例代表選挙と選挙の当り年となりました。

県と国政選挙では「逆風」「三点セット」などの新しい用語が生まれるなど今までにない激戦が展開されてきました。「保守王国新潟県」の中さらに「保守王国」である松

代町でも今回の選挙の結果を通して見ると明らかに異変があったことが伺えます。

今までの選挙結果から、どうやら年内に大きな選挙がもう一回ありそうな雰囲気。それはさて置き、今までの町の有権者が投じた票の結果をお知らせしたいと思います。(参院比例代表選挙を除き町内での得票順。太字は当選者)

県知事選挙

投票日 六月四日
有権者 四二九四人
投票者 四二八四人
投票者数 四二八四人
投票者数 四二八四人

かねこ清 二二三三

しとま裕 一一八八

長崎 明 三三三

投票者 三八九五人(90.71%)

投票者 一八八八人(90.60%)

投票者 二〇〇七人(90.81%)

無効票 四九

参議院補欠選挙

投票日 六月二五日
有権者 四三四〇人
投票者 四三二七人
投票者数 四三二七人

君ひでお 二二三四

おおふち絹子 一二八〇

村田 一男 一六一

投票者 三六九五人(85.14%)

投票者 一七七六人(84.05%)

投票者 一九一九人(86.17%)

無効票 二二〇

参議院比例代表選挙

投票日、有権者数は左と同じ

投票者数 3691人(84.75%)

投票者数 1786人(84.21%) 投票者数 1905人(85.27%) 無効票233

政党等の名称	得票数	政党等の名称	得票数
ちきゅうクラブ	10	老人福祉党	9
世界浄霊会		道州制推進会議	1
社会主義労働者党	2	MPD・平和と民主運動	1
税金党	10	緑の党	4
大行社政治連盟		教育党	1
日本社会党	1,218	日本青年社	3
スポーツ平和党	31	自由民主党	1,557
日本共産党	151	福祉党	9
年金党	29	サラリーマン新党	12
人間党	3	原発いらない人びと	5
太陽の会	4	第二院クラブ	21
UFO党	2	公明党	277
新政クラブ	3	雑民党	
大日本誠流社		民社党	67
主権在民党		国会議員を半分に減らす会	5
新自由クラブ	1	日本世直し党	5
新自由党	5	政事公団太平会	1
全婦会救国党ミニ政党 憲法消費税反対大連合	3	環境党	
進歩党	5	日本国民権利擁護連盟	
みどりといのちのネットワーク	1		
エイズ根絶性病撲滅国民運動太陽新党	2	計	3,458

参議院通常選挙

投票日 七月二三日
有権者 四三三五人
投票者 四三二七人
投票者数 四三二七人

吉川 芳男 一七九四

いなむら稔夫 一三九八

村田 一男 二二二

みずの孝吉 二二五

投票者 三六九三人(84.80%)

投票者 一七八七人(84.25%)

投票者 一九〇六人(85.32%)

無効票 二四五

助役に

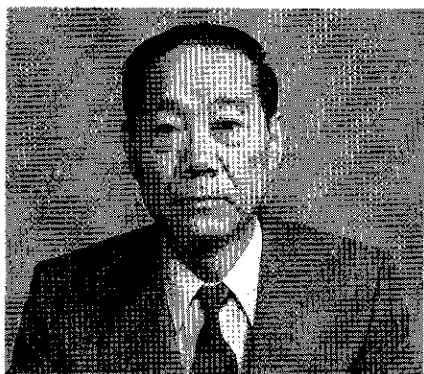
樋口芳男氏(前収)が就任

町議会は、空席となつてい

た町の助役に、樋口芳男氏を選任することに同意し、町長はこれを受け七月一日付けで同氏を助役に任命しました。

(写真)

樋口氏は産業課長、建設課長、総務課長を歴任し昭和六十一年四月から収入役となり現在に至る。なお、西潟浩平副参事を収入役職務代理者に同日付けで任命しました。



まちの話題

「木和田原から峠へ行く途中の大曲りの所に、上から下までビッシリ花が咲いていてまるで初雪が降ったようだ」との情報佐藤貞夫さん(室野)からいただき、早速、同僚のI君に写真を撮ってきてもらったところ、まさに話の



とおりで白い花が木いっぱい咲いていました。

この方面にも知識のない私は、毎月最終ページの園芸欄に寄稿いただいている高橋清さん(松代)に説明をお願いしました。読者のみなさんはもちろんご存知でしょうね。

ヤマボウシ

(山法師)

ハナミズキの仲間、初夏に白い花が上向きに咲き、赤い実はあまく食べられます。本州、四国、九州に分布し山地の少し湿気のある場所に成育し、花期は六、七月頃で白い花びらのように見えるのは四枚の総苞。葉は卵状のだ円形で、縁が波うっています。形態は、落葉高木、五、十メートルになります。名前の由来は、苞が開くまゝのようすを、頭(つぼみ)をつつむ頭巾にたとえて名づけられたらしい。

編集後記

この編集後記の欄はいつも終りのページ近くに「穴埋め」として書いていたのですが、今月はやけにスペースが空いてしまいました。▼先月号で「こんな気の毒な私に何かいい話があったら」と書いたところ、お陰さまでいろいろな話題をいただきました。ありがとうございました。話題が無ければ無いで気を揉み、あればあったでその記事に頭を抱え、と何ともやっかいな仕事です。この広報という仕事を。▼広報に関する本などを読むと「広報は住民と行政のパイプであり、行政の一方

的なお知らせではダメ。住民の意見や考えが広報を通じて行政に反映されるように」とよく言われます。果してこの「広報まつだい」はどうでしょうか。答えはノーに限りなく近い状態。▼一月号を最後に(一ヶ月だけ休みのつもりが)「ヤング広場」が載っていないことにお気付きですね。そのことでは今も頭を悩ましています。聞くとところによると結構皆さんが読んでくれたそうなんです。来月号あたりからまた挑戦してみようかな。▼今月号がお手元に届くのはちょうどお盆の頃お客さんの話のタネになれればと思っています。

戸籍の窓口

(6月21日～7月20日受付)

幸せ多い人生を(結婚)

齋藤文明・貞方三千代

(田野倉・みせ)

鈴木孝・湯田三枝子

(松代・林屋)

若井聡・笹山恵美

(蓬平・八郎右エ門)

高橋利夫・朴文培

(千年・里美屋)

山賀栄一・金淑姫

(小荒戸・栄屋)

小堺和男・李永淑

(蓬平・松峯)

横尾真一・金淑慶

(峠・東)

柳芳夫・崔順和

(孟地・仲島)

秋山常雄・崔桂順

(清水・五郎兵衛)

げんきなよい子に(出生)

高橋貴美子・喜幸子

(長女・助平・姫喜屋)

齋木千里・成一・みつ子

(二女・室野・堂の前)

関谷美智留・昌文・智子

(二女・室野・忠左エ門)

若井純・君男・エディタ

(長男・蓬平・松兵衛)

牧田美香・信二・ルース

(長女・峠・福田屋)

米持和成・博・祐子

(長男・室野・前田)

柳友和・浅夫・フエ

(長男・松代・あめや)

相沢健太・勇・美由紀

(長男・太平・兵せん)

小堺雄太・新一・幸子

(長男・儀明・稲葉屋)

冥福を祈ります(死亡)

小山國治 52歳

(蒲生・きかんのう)

若月銀平 85歳

(大伏・重田)

高橋ギノ 94歳

(小荒戸・きせん)

室岡米三郎 80歳

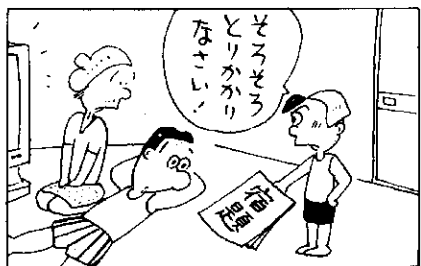
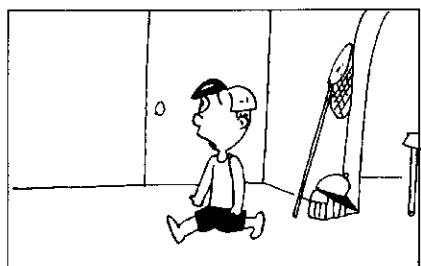
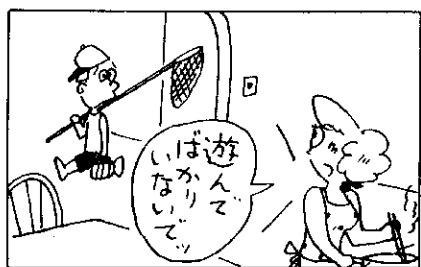
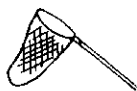
(松代・下小林)

齋木ヨシ 85歳

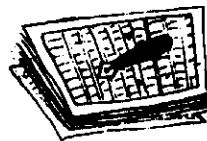
(中子・恵保)

さかやか君

西村 宗



文芸



松之山郷俳句大会作品抄

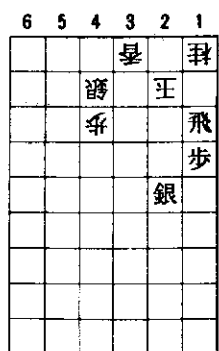
兼題 へ涼し・蟬・枝豆

癒ゆること涼しく医師の告げ
くれぬ 耕山
夕涼し旅仕度みな整いて
ふさ女
蟬生まる十日の命泣き尽くせ
爽風
信濃路へ峠三里や蟬しぐれ
去水
少年のグローブ蟬にとどかさ
鐵堂

開け放つ大堂伽藍夏座敷 立石
枝豆を播いて帰省の孫を待つ 喜沙
睡蓮に水を落として寺涼し 六花
寛引く山家に住みて夜涼し 枯水
枝豆を井で出す山の宿 淡水
枝豆に添え伝言も置かれをり 紅茶
大杉に囲まれ寺の坂涼し 公明
涼しさや北窓開けし大藁屋 昌弘
踊り子の肌に涼しやちぢみ機 一元
蟬鳴いて木の葉の重くなり 月日

初蟬の声待ち遠し今日も暮れ 八千代
売り上げし行商終えし夜涼し 静舟
早々と枝豆のつく仕出しかな 草人
堀割を抜ければ涼し飛行雲 折人
枝豆の緑新し母と挽ぐ 悠々子
晩涼の下駄なつかしき湯治客 泥水
露にぬれ墓石光りて朝涼し 世香
炎天を好むが如き油蟬 翔山
湯上りのタオルを肩に水を打 耕人
つ 朝涼し鯉がうごけば萍も 龍峰

詰将棋



持駒 金銀桂

出題 八段 北村昌男
●ヒント：玉を3筋から4筋へ追っては絶望です。
10分で2級、5分で初段以上。

野になる実

キイチゴ

バラ科の落葉低木、一般にはキイチゴの全体をさす。

日本に自生しているキイチゴは数十種もあるが、いずれの果実も食べられる。



果実は、丸い、多汁の小核果の集まりで、黄、赤、黒色などに熟す。

食べ方

果実、モミジイチゴ、ナワシロイチゴ、クサイイチゴは初夏、カジイチゴ、クマイイチゴ、エビイチゴは夏、フユイチゴは冬に赤く熟す。

生食するか、砂糖で煮てジャムとする。ホワイトリカーなどに漬けて飲んで果実酒をつくる。

詰将棋解説
二金まで9手詰め。
2三銀、同桂、1二飛成、同玉、2四桂、2二玉、1三歩成、同玉、1
初手1二飛成が有力ですが同玉、2四桂、2三玉となって詰みません。
初手に銀を2三に掛て、この地点を埋めようとするのが要です。